

病院のお仕事いろいろ



集中治療病棟(ICU)から 患者さんの復帰支援を 考えた看護に取り組む

集中ケア認定看護師

河原 良美(かわら よしみ)
副看護師長

看護師になり、最初の5年は消化器外科病棟で勤務し、その後ICUへ配属されました。最初の3年間は日々の業務に追われ、知識不足を感じていたそうです。ICUにはそれぞれの診療科から様々な疾患の重症患者が運ばれてくるため、より多くの知識が必要です。ちょうどその頃、師長から推薦を受け、集中ケア認定看護師の資格取得のため7ヶ月間大学に通いました。ICUでの看護について、当初は患者さんやご家族をサポートし、少しでも早く急性期の症状から脱却できるように努めることが必要と考えていましたが、大学で講義や実習を受ける中で、1つの症状だけに対応するのではなく、数年先を見据えたケアを行うことが、患者さんが在宅に戻った時の状態にとても意義があることだと気づき、やりがいを得ているそうです。また、ICUでは患者さんに笑顔で話しかけることを心がけているようです。確かに意識がない患者さんもたくさんいるけれど、「聞こえていると思う。」というのが河原副師長の考えです。「集中ケア認定看護師の資格をとつてからは、集中ケアの意義が見えてきた。若手ICUの看護師を後ろから支え、道しるべとなりたい。また、患者さんが治療だけでなく、「看護」で良くなったと言われるような看護を目指している。」と語ってくれました。



患者さんの サービス向上に!

松田 久美子さん
(まつだ くみこ)

ボランティア活動員

徳島大学病院では、患者さんのサービス向上のため、ボランティアさんにご協力いただいています。今回、ご紹介する松田さんは当院でボランティアを始めて1年となります。病院の玄関である総合案内を担当し、院内施設や受診手続きのご案内、車いす搬送を行っています。患者さんは不安な気持ちを抱えている方が多いので、少しでも安心していただけるよう、明るく接することを心がけているそうです。また、毎週決まった曜日に総合案内でいるため顔見知りの患者さんができたり、患者さんから「徳大病院の情報を新聞で見たよ。」などのお声がけや、「ありがとう」などの言葉がやりがいに繋がっているとのことです。「まだまだ見習いで、すぐに対応できないこともあるので、落ち着いて一人一人に丁寧な対応ができるようになりたい。」また、「患者さんとふれあう機会を増やしていきたい。」と今後の抱負をお話しいただけました。

**病院
ボランティア
大募集**

患者さんのサービス向上のため、ご協力いただける方を募集しています。

●総合案内 ●患者図書室 ●その他

■病院ボランティアに関するお問い合わせ 徳島大学病院 総務課 Tel.088-633-7011